N.６０

平成25年5月-6月号

# 杉の実だより

杉浦実業株式会社

大阪市東成区中本3－16－13　TEL06-6976-6194　FAX06-6976-3964

編集：杉浦勝昭

## 御礼

社長就任にあたり電報・お花などたくさんのお祝いをいただき、ありがとうございます。
これからも新米社長・新米会長をはじめ杉浦実業株式会社のひとりひとりにご支援ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。
紙面を借りまして、心より御礼申し上げます。

代表取締役社長　杉浦美雪

## ６０号記念　次への出発

隔月に発行しているので、年6回届けている勘定になる。今回の60号発行に達したというからちょうど10年続いたことになる。

「継続は力なり」という言葉に後押しをされ勇気づけられて、毎回文章を考え考え書いているが、もちろん続けることで満足していては駄目だろう。

この度杉浦実業株式会社新社長の誕生を機に、従来のものをいかに継承していくかという発想よりも、将来に向けて作り出し生み出していこうとする新たな出発の第一歩という視点が重要なのである。

日々生きていくということで、われわれは歴史を作り出していっているのだ。未来に向かって歴史を紡ぎ出しているのだ。それも、自分たちの力で、自分たちの意欲で。

さぁ、それでは　次のステップへ！

杉浦勝昭

### 平成25年5月-6月　予定

5月1日（水）　14:00-16:30
杉の実　囲碁の会
（古家裕子インストラクター）

10日（金）　12:30-13:30
不動産ランチの会

15日（水）　14:00-17:00
生野産業会セミナー
「シルバーマーケット　介護事業」
会場：生野産業会事務所

6月5日（水）　14:00-18:30
杉の実　囲碁の会
（古家裕子インストラクター）

11日（火）　18:00-20:00
HIT不動産の会

（お問い合わせは　06-6976-6194）

## 不思議の国(群馬)のアリス

不思議な群馬のアリス、大阪に参りました。
皆様、こんにちは、不思議な群馬のアリスでございます。
思いがけな名前ですね。その名前の理由を説明したいと思います。

14年前、平成11年4月15日、一番の日本滞在が始まりました。5年間続きました。そしてその滞在の到達は群馬県の太田市でした。

日本人に言ったら、いつもとても驚きます。「なぜそこに？群馬に何もないじゃないですか？」とよく聞きます。その答えは簡単です。父の仕事のために、引っ越ししました。

その5年間の間に様々な冒険起こりました：日本の学校に参加したり、日本の生活を発見したり、友達を出来たり、水泳を始まったり、弟生まれたり。。。いろいろ起こりました。
その理由で私と私の家族について日本は大事な国になりました。自分について、日本のおかげで人間として開けました。その理由でいつまでも、日本に心から感謝すると思います。
今度こそ、大阪に、太田と同じく、様々の良い思いで釣りたいと思います。そして、おとよい人間なれるように、様々な冒険を怒りたいと思います。
では、私のバラバラな話を読んで頂いてありがとうございます。これからよろしくお願いします。

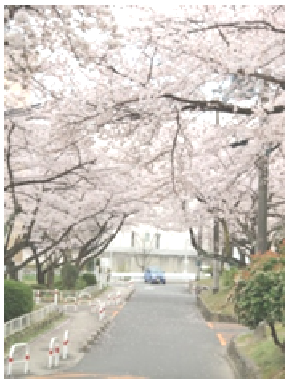
不思議な群馬のアリス
（Alice　CORNILLON）

# 春の訪れ

今年も春を告げる桜が咲き始めている。

ここ千里の街が出来た頃に植えられたと聞いた桜は、５０年以上過ごしてきた年月で堂々と咲き誇っており、道行く人を笑顔にしてくれている。

こちらに住み始めてから、電車で‘花見’に出掛けなくなった・・というのも、住宅街のさくらだけど、ベランダからも『さくら通り』を眺め、近所でも２種類（ヤマザクラ・ソメイヨシノ）のさくらを見上げながら散歩できるからだ。



そんなわけで、朝の通勤時にも家から出て３分程に、『桜の花のトンネル』がある。バタバタと出掛けた時でも、ここで少しゆっくり「あ、咲き始めた！」「5分咲きぐらいかなぁ」「えッ、もう満開！」・・今年はこれに「咲いた先から散り始め！？」を感じた。でも、散る姿も「風に揺られてヒラヒラと・・」という言葉がぴったりで、地面に着いた花びらを思わず手にとってしまうほど美しかった。

つぼみの頃は、春への期待を感じてか、気持ちが明るくなる。咲き始めてからは、うれしく、楽しく、元気になっていく。満開の頃は、いつも心が幸せを感じる。そして、満開頃から散り始めた頃、花びらを浴びて自然を全身で感じ、「**ありがとう**」って感謝して通り過ぎる。入れ替わりに、鮮やかな緑色の葉桜が現れて、もうすぐ初夏だと思う。

同じ早春の時期に、これまた桜と同じく春を告げるレンギョウが、鮮やかな黄色の花で周りを明るく照らしている。

（ノッポさん）

# 東成区穴場？の焼肉屋さん

弊社から今里筋沿いに１分ほど南に歩いたところに「松竹亭」さんという焼き肉屋さんがあります。こんなところに焼き肉屋さん？！があるんや～という程度の認識でしたが、どうもどんな味なのか気になる・・・でも夜はお値段が高そうだし、入口も入りづらい雰囲気があるし。

何回か悩んだ挙句、思い切ってランチに行ってみたんです。

ランチは１種類のみ。ちゃんと網で焼く焼肉で、スープ、キムチ、ナムル、ごはんがついて790円です。もやしのナムル（結構な量です）は味が馴染んでいて美味しいし、キムチも適度な辛さで良かったです（もう少し量が多ければ尚良し）。ご飯はどんぶりで来るので、毎回ごはんは「小」でお願いしよう、と思いながら忘れて運ばれてくるどんぶりに笑ってしまいます。

メインのお肉ですが、厚みや大きさが多少不ぞろいですが枚数も多いし、やわらかくて美味しいです。と言うことで、私には納得度の高いランチでした。こうなればぜひ夜のお肉も味わってみたいものですがまだ行けていません。またこの松竹亭さんは１Ｆにショーケースが置いてあり、お肉を買って帰ることもできます。

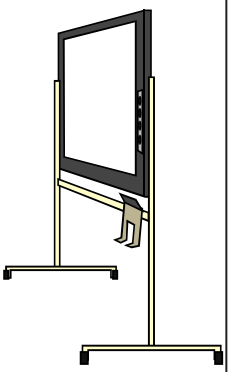
近隣には、まだまだ穴場的なお店がたくさんありそうです。安くて美味しいお店を探していきます。

（みるて）

# 貸し会議室のご案内

杉浦実業　第三ビル2階の会議室が、貸し会議室として利用いただけるようになりました。

住所は、大阪市東成区中本3-16-11。地下鉄　中央線あるいは今里筋線の「緑橋駅」3番出口から　今里筋を南へ徒歩5分のところで、目印は「餃子の王将」や「住友不動産販売」、そんなお店がある建物の2階です。



広いお部屋に、机椅子、プロジェクター、コピー機、ホワイトボードの設備が完備、室内には冷蔵庫も設置しています。いろんなタイプの会合・集会・勉強会にお使いください。

利用料は、半日5000円、一日8000円です。

詳しくはご相談ください。

電話：06-6976-6194

# 名古屋港水族館

名古屋港水族館に行ってきました。

ほぼ毎年この時期に子供の春休みをかねて行っていて、同じ所ばかりでよく飽きないねといわれるのですが、私も子供も何度行っても飽きません。むしろ何時間でも居られる、とても心地いい場所です。

しかし近年子供も大きくなってきて、それぞれの予定であったり、クラブ活動の日が合わない等で日程の調整が非常に難しくなってきていて、おそらく今年が最後だと思います。そんな思いもあってか、今回は隅々までじっくり見ようと思い、時間をかけて廻りました。

今年の目玉は昨年１１月に生まれたシャチの赤ちゃんの公開です。３月の初旬から一般公開が始まったみたいで、行った日が日曜日だったこともあってシャチの水槽廻りはものすごい人だかりで、シャチが近付くと大歓声があがるほどの人気ぶりでした。我々もその水槽廻りで約１時間シャチに釘づけでした。

一応メインはシャチのようなのですが、深海魚のコーナーであったり、クラゲのコーナーであったり、他も見ていて飽きない生き物がたくさん飼育されています。

大阪から約２時間ほどで行ける近場といえば近場なので、とてもおすすめな観光スポットです。

（ならづけ）

# きくや

今回は弊社の地元東成区はJR玉造駅近くにあります関東煮の「きくや」さんをご紹介いたします。

“おでん”ではなく“関東煮”というところが昭和レトロって感じがします。

こちらのお店は人気店のため昼夜問わずいつも満席です。

私がおじゃましたのも夕食時で予想通り外で待ちがでている状態でしたが、せっかくなので並びました。しかし約１５分ぐらいで入る事ができたので回転は早いと思います。

中に入って席に着くとおでん鍋の前だったのでラッキーでした。

そしてグツグツと煮えているおでんを見ながらまずはビールで乾杯です。

注文はたまご、スジ肉、梅焼、シューマイ、ダイコンにしました。

たまごとシューマイは中まで味が染みてビールとの相性抜群、スジ肉はトロトロでダイコンは大きめで食べ応えアリ。そしてなんと言っても私のお気に入りは梅焼です。

全体に味が染みていて口にするとお出汁が口全体に広がって本当に美味しかったです。

今回はビールにおでんでしたが、次回はぜひおでんをおかずにご飯を注文してもっとガッツリいただきたいと思います。

（虎）

住　所：大阪市東成区東小橋1丁目１－１７
時　間：11：30～22：00
定休日：土日祝

# 親子運動会

運動会と言えば秋のイメージですが、春にも運動会があるのはご存じでしょうか？

私の地区の小学校と中学校は１０月に行いますが、子供が通っている鶴見区の学童保育所は鶴見区と城東区の学童保育所の児童と保護者が集まって行う親子運動会が毎年５月にあります。

朝早くの準備から競技の設営や撤収作業まで保護者と指導員が協力して行います。そして、運動会は子供達が一生懸命走って１番になって喜んだり、頑張っているけれど１番になれず悔しくて泣いたりしている姿を見るのは保護者としてとても感激する行事の一つです。

ただ、親子運動会なので、保護者も競技の出て走ったりするのは、年々厳しいものがあると感じます

そして、今年の運動会は５月１９日（日）鶴見区の小学校で行う予定です。

（ヨッシー）

# 品格

こんなに美しく書けたらいいですよね

最近テレビ番組で、芸能人の品格チェックとして「箸の持ち方」「焼き魚の食べ方」「祝儀袋の書き方」「漢字の筆順」や「美文字」などとりざたされていますが、わかっているようでまちがっていることもあったりして、テレビを見ながら再認識しています。

どんなやり方でもできればいいと考える人も少なくないと思いますが、正しいとされる方法には見た目にも美しさがあり、そこに品格があらわれることになります。正しく箸を持ってキレイに食べる人や美しい文字で書かれた金封や封書を見ると、とても気持ちがいいですよね。

でも正しい筆順で美しい文字を書くことは、私も苦手です。
パソコンやインターネットの普及で文字を書くことがほとんどなくなって、最近では年賀状までもがプリンターで印刷する時代になりました。しかしながら文字を手書きすることが全くないわけではなく、むしろ金封や芳名帳といったようなここぞという場面で文字を書かなければなりません。
正しい筆順によって、筆の運びが自然で文字のバランスが整い見やすく相手に伝わりやすい「美文字」を書くことができるようです。

若い頃、ペン字の通信教育「日ペンの美子ちゃん」を途中で挫折した私ですが、いい歳をして品格がないと言われないように、「美文字」が書けるよう少し練習してみようと思います。　（ゆず）

# 古事記

みなさんは「古事記」ってちゃんと読んだことありますか？

いわゆる、日本の国がどうやってできたか・・というお話がつづられているのですが、ちゃんと読んだことあるという方は少ないと思います。因幡の白ウサギやヤマタノオロチのお話は割とメジャーですが、この話も古事記の中に出てくるお話です。

私も何度かチャレンジしましたが、漢字だらけのややこしいお名前の神様が沢山出てこられるので、なかなかややこしく簡単なあらすじだけは知っているっていう状況だったのですが、去年古事記編纂１３００年を迎え現代語訳やムック本の古事記がたくさん本屋さんに並んでいたので、これを機会にちゃんと読んでみようと思い「竹田恒泰著　現代語古事記」を購入し読んでみました。

最近よくテレビにもご出演され面白いお話をされる竹田さんの現代語訳だけあり、読みやすく一つの物語としてすらすら読むことができます。相変わらず神様は沢山出てこられますが、重要な神様のお名前は太字で書いてくれていますので、太字の神様だけに注意すればいいのも読みやすさの一因だと思います。

読み終えた感想ですが、正直むちゃくちゃ面白いです！神様なかなか知っている地名もたくさん出てきますし、すごく近い話なんだなあと再確認します。神様もすごく人間味があり、日本人のルーツはここにあるんだなあという事にも気が付きます。
とても読みやすく、面白い本ですので機会があれば是非読んでみてください！日本の再確認になると思いますよ！　（しんぢ）

# 不動産情報交換会

不動産業は情報が命です。

正確で信頼できる情報、早い情報、これらを手に入れるためには、同業者同士の日々変化する情報の交換が必要です。信頼できる業者同士の蜜なる情報交換が必要です。

弊社では外部のいろんな集まりに積極的に参加して情報を収集していますが、弊社独自で会合を設けて信頼の輪を築きながら、情報交換に努めています。

「不動産ランチの会」は、2ヶ月に一回、金曜日、12:30-13:30　忙しい営業担当者と急ぎの昼食を取りながら、短時間で情報・資料交換、そして名刺交換をして、人脈作りを行っています。

夜に時間の取りやすい業者さんとはこれまた2ケ月に一度、火曜日の18:00-20:00の時間帯に、ビールを飲み弁当を突っつきながら、喧々諤々の「お勉強」をしています。

不動産業の周辺業務の方々も参加して情報交換しています。（士業、家賃保証会社、テナント企業など）

関心のある方はお問い合わせください。